

NPO法人 相馬フォローアップチーム ニュースレター*7・8月号*

2016年度

Vol. 03

発行日 平成28年8月1日

蒸し暑い日々が続いております。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。相馬では7月23日,24日,25日と相馬野馬追が行われました。ニュースレター7・8月号では、「平成28年度通常総会・理事会」、「中体連」、「事務局長コラム」などについてお伝えします。

▷ 平成28年度 通常総会・理事会

平成28年6月14日(火)、平成28年度通常総会・理事会をLVMHアート・メゾンにおいて開催しました。震災から5年経ち、復興は進んだように見えるが、できていないこともたくさんある、という理事長の挨拶から始まり、理事や会員の方々から学校訪問回数などについて活発な質疑が交わされました。

28年度の活動方針として、中長期の目標である「子どものたくましさを育てる」という方針に沿って、活動していきたいと思えます。



▷ 中体連が開催されました

6月8日、9日、14日に相双中体連総合大会が開催されました。どの中学校、どの部活の生徒も仲間と協力しながら一生懸命に頑張ったことと思います。中村第二中学校では、女子ソフトテニス部、男子バスケットボール部、サッカー一部が県大会へ団体出場、ソフトテニス部女子、卓球部男女、柔道部男子が個人で県大会へ出場しました。また、特設剣道、特設水泳では個人で県大会へ出場しました。磯部中学校では、男子バレー一部が県大会へ出場し、ベスト8まで進出しました。生徒の皆さんの頑張りに心から拍手を送りたいと思えます。

写真は、中村第二中学校陸上部の大会の様子です。廊下掲示の写真から引用させていただきました。





▷ 事務局長コラム



「子育てについて思う・Ⅰ」

ツバメが二羽で巣作りをしていたかと思っていたら、いつの間にか、ヒナがたくさん生まれました。親ツバメは、交代で畑や野原の昆虫を捕らえて、ヒナに運んでいます。交代するときの親ツバメ同士が声を掛け合っています。間違いなく、何らかのコミュニケーションをとっています。そして、大きく開いた幼子の口に交互にえさを与えています。二羽のツバメのチームワークの良さに、思わず立ち止まってしまいました。



ツバメの子育てを見ていて、あらためて夫婦の会話やコミュニケーションの大切さを感じました。



あるご婦人から聞いたお話。

その方が嫁に来るとき、母親からいくつかの教訓を与えられたということです。育児については、「子どもには、あたたかいものを食べさせなさい。」「子どもには、高価でなくてもきれいなものを着せなさい。」「子どもには、あたたかい布団に寝させなさい。」と。

ご婦人は、運動会の日には、朝早く起きて手塩にかけて、愛情を込めてお弁当を作ったこと、そして、そのお弁当を食べる家族一人一人の笑顔が何よりの幸せを感じる瞬間だったということ、しみじみとお話ししてくださいました。

ご婦人のお孫さんは、今年小学校に入学したとのこと。ご婦人の娘さんは、母親から教えてもらったように愛情を込めてお弁当を作ったようです。そして、朝の力作と弁当を食べている笑顔がいっぱいの家族の写真をメールにのせて送信してきたことをご婦人がとてもうれしそうに話してくれました。

愛情を込めて子育てをすることの大切さを再認識することができ、すがすがしい気持ちになりました。

訪問活動日

相馬フォローアップチームでは、カウンセラーが児童生徒の心のケア活動、教職員や保護者への相談活動を行っております。

場所	6,7月の訪問日等
中村二小	6月:1,6,7,8,13,14,15,20,21,22,27,28,29日 7月:4,5,6,11,12,13,19,20日 (月1回の世界の医療団派遣を含む)
中村二中	6月:2,7,9,14,16,21,23,28,30日 7月:5,7,12,13,19日
磯部小	6月:1,8,15,22,29日 7月:6,13,20日
磯部中	6月:6,13,20,27日 7月:4,11日



内容	6,7月の件数	
アート・メゾンでの相談等	6月:29件	7月:23件
その他 (関係機関との連携、訪問派遣等)	6月:13件	7月:21件

お問い合わせ

お子さまのことで、ご心配なことはありませんか？

相談室にて、無料の相談を承っております。下記までお気軽にご連絡ください。

〒976-0042

福島県相馬市中村2丁目2-15

LVMH子どもアート・メゾン



Tel:0244-35-6200 / Fax:0244-35-6215

Mail:sft@soma-ft.org

HP:http://www.soma-ft.org/